

地域で働く若者を応援する ひなた創生のための奨学金返還支援事業

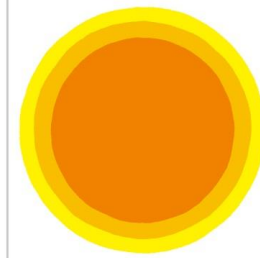
本県の概要

- 人口（R5年10月現在）：約104.0万人
- 生産年齢人口（R5年10月現在）：約55.7万人
- 5年間の人口減少率（人数）**（H29年10月～R4年9月）
：3.4%（約3.7万人） うち、**社会減0.9%（約1万人）**
- 経済活動別総生産額構成比
：一次産業4.6%、二次産業23.1%、三次産業71.7%
【特徴】全国平均と比較し、一次産業の占める割合が高い

現状と課題

- 県内人口の**10代後半～20代は、毎年転出超過**となっている。
- 県内大学等卒業者の県内就職率は45.5%（R5年3月卒業）で、**半数以上が県外で就職している。**

県内の産業を担う人材の確保が年々困難に！



日本の
ひなた
宮崎県

ひなた。それは漢字で書くと「日向」。ふりかえれば、宮崎は神話の時代から「日向」と称されてきた土地でした。

ひなたは、ゆったりした時間をつくる。
ひなたは、人柄をあたたかくする。
ひなたは、太陽の恵みで豊かな食を生み出す。
ひなたは、人々に希望と活力をもたらす。

いま、この国に必要なのは、
そんなひなたのチカラだと思う。

宮崎を、日本のひなたのような存在へ。

地域で働く若者を応援する ひなた創生のための奨学金返還支援事業

事業の 目的

県内企業に就職する若者等に対して奨学金返還に係る支援を行うことで、若者等の地元定着やUターンを促進し、県内の産業人材を確保する。

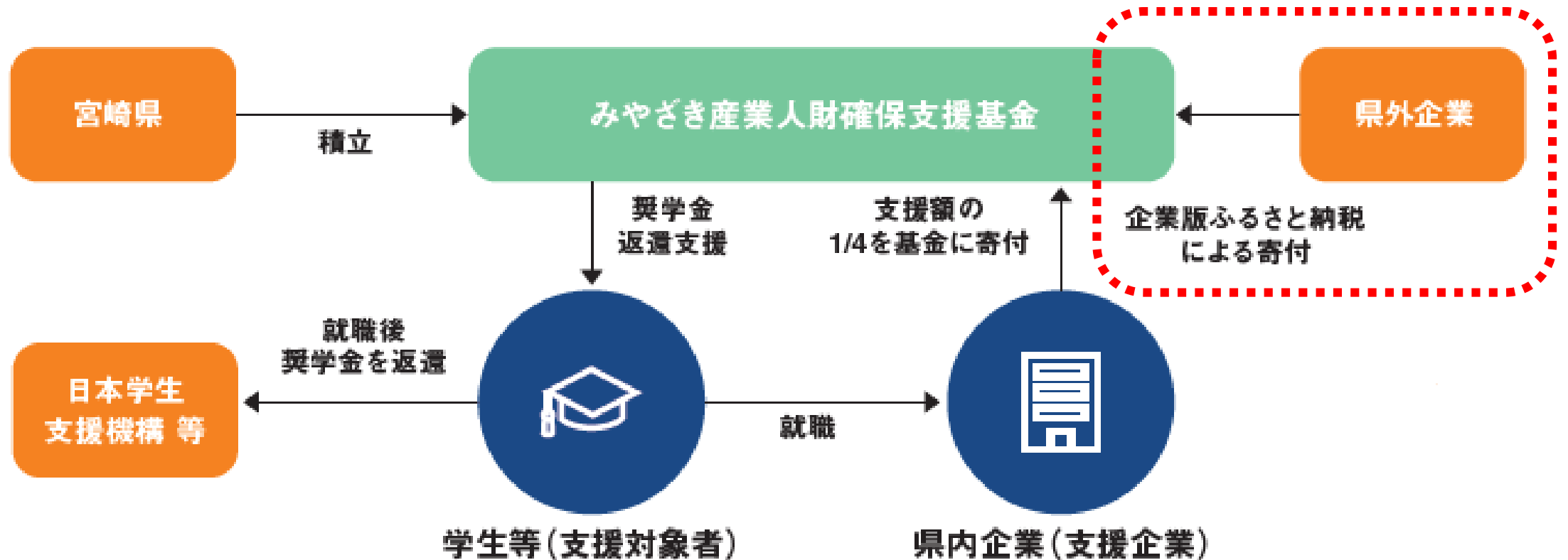
事業内容

総事業費：約4.8億円（寄付目標額：年間2,000万円以上）※R6.11末時点の見込み

- 当該事業への参画を表明した県内企業と連携し、
奨学金の要返還額の2分の1の額（上限あり）を若者等へ支給
- 当該事業の広報PR活動の実施

卒業した学校の区分	支給上限額
大学院・6年制大学	150万円
4年制大学・高専（専攻科）	100万円
短大・高専（本科）・専修学校専門課程	50万円
高校・高専（3年次修了）・専門学校高等課程	40万円

＜事業内容のイメージ＞



これまで、延べ**274名の若者**に支援金を交付！（H29年度～R5年度）

支援を受けた先輩たちの声を聞いてみよう！

先輩の声
その1

社会福祉法人守嶺 よいこのもり認定こども園
都城東高校 ▶ 宮崎医療管理専門学校
久保田 優里 さん (2020年入職)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

夏休み等を利用して、何か所かの園にボランティアに行きました。こちらに来たときに、園の説明と一緒にこの支援事業についても詳しく聞きました。

Q 支援事業を利用してどうですか？

奨学金を返していけるのかという不安があったのですが、この制度を利用することで経済的にも助かっていますし、気持ちの面でも不安がなくなりました。先生や子どもたちの笑顔が良い園だなと思ったときに、奨学金返還支援事業が利用できることが就職を決める後押しになりました。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

小さいころからの夢が叶い、今やりのある仕事で頑張っています。奨学金の返還に不安を感じる人もいますが、ぜひこの制度を知って利用してください。

先輩の声
その2

九州北清株式会社
都城東高校 ▶ 朝日大学
橋口 朋樹 さん (2022年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

家族から勧められた現在の職場に内定後、人事の担当者から奨学金を借りているならこの制度を利用してみたらどう？とアドバイスをもらったことがきっかけです。

Q 支援事業を利用してどうですか？

非常に助かっています。この制度を知る前は奨学金の返済をしながら生活しなければならないことに不安を感じていました。しかし、この制度のおかげでお金に関する不安を軽減することができ、仕事にも打ち込みますしプライベートも充実しています。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

当社の仕事は普段意識されることは少ないですが、お客様の課題を解決し、環境を守る重要な仕事です。宮崎には他にも社会を支える会社がたくさんあります。この制度をきっかけにそんな宮崎での就職について考えてもらえると嬉しいです。そして一緒に宮崎・小林を盛り上げていきましょう！

先輩の声
その3

株式会社MJC
宮崎西高校 ▶ 宮崎大学
濱砂 太一 さん (2022年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

就職活動中に「宮崎で働くのなら…」と大学の就職担当の方から当社を勧められました。そこで当社がこの事業の支援企業に認定されていることを知り、事業の内容について教えていただきました。

Q 支援事業を利用してどうですか？

奨学金は大学の6年間貸与を受けたので金額が大きく返還の不安を感じていましたが、この事業のサポートにより金銭的にも精神的にも不安が無くなり仕事にも打ち込めています。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

この制度を活用するところから就職先を探してみてもいいのかなと思います。宮崎に貢献したい、宮崎に帰ってきたい、宮崎で働きたいという人にとって企業を絞る選択肢の一つだと思います。

先輩の声
その4

吉川工業アルエフセミコン株式会社
都城西高校 ▶ 大分大学
田之上 奈月 さん (2018年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

当社の求人募集の中にこの支援事業のチラシも入っていて「これはいい」と思いました。就職の決め手になった感じです。

Q 支援事業を利用してどうですか？

15年かけて返還する予定が6年短縮できました。本当にありがたいと思いました。返す終わりが見えてくると前向きになれると思います。地元で自分のやりたい仕事があって、その会社がこの事業の支援企業で良かったです。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

自分が何をしたいか、どんな方向に進みたいかは基本ですが、自分に合う職場かどうか大事だと思います。雰囲気はどうか、どんな人が働いているか等、出来る範囲で質問したり話を聞いたりしてください。

地域で働く若者を応援する
ひなた創生のための奨学金返還支援事業

得られる
成果等

- ①若者が増えることにより、地域が活性化する！
- ②将来を担う人材が確保され、地域産業の持続的な発展につながる！
- ③奨学金の返還を行う若者の負担が軽減される！

寄附の
メリット

- ・ 地方創生やSDGsへの貢献
- ・ 社会貢献活動として県ホームページや事業パンフレット等でPR
- ・ 感謝状の贈呈

皆さまのあたたかな御支援が、
地域の産業や、地域で働く若者にとって
大きな力になります。



日本のひなたに、
あなたのチカラを。

【連絡先】

宮崎県総合政策部産業政策課 産業人財担当 田中、緒方 / TEL : 0985-26-7967 / メール : sangyoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp